

避難所看板・浸水深表示の設置について

1 避難所看板について

(1) 概要

地震・洪水・土砂災害等の災害種別ピクトグラム（全国統一基準）を使用し、外国人等にもわかりやすい避難所看板を小中学校等の全避難所に設置する。

(2) 設置箇所

区立小中学校等全避難所87か所

※上板橋第一中学校（南常盤台校舎）については、改築工事完了後に設置する。

(3) 設置枚数

- ①区立小中学校避難所（74か所） 2枚（既存看板の掛替え）
- ②区施設避難所（13か所） 1枚（新規設置）

(4) 設置スケジュール

令和6年10月～12月

(5) 看板デザイン

避難所看板
W450mm×H600mm
（アルミ複合板）



- ① 避難所を表すピクトグラム（蓄光素材）
- ② 防災ガイド・ハザードマップ2024「開設避難所一覧（防-16,17）」に記載の避難所番号
- ③ 対応する災害種別ピクトグラム（表示するピクトグラムは避難所により異なる）
- ④ 避難所名
- ⑤ 設置年月（R6.10）

2 浸水深表示について

(1) 概要

荒川氾濫時に想定浸水深が3m以上となる蓮根・舟渡・高島平地区を中心とした区立施設及び電柱に、浸水深表示を設置する。電柱への設置は3か年で実施する。

(2) 設置箇所

①区立施設

41か所

②電柱

約120か所

※概ね300mごとに設置（蓮根・舟渡・高島平地区）

(3) 設置スケジュール

令和6年10月～12月

①区立施設（41か所）

※都営住宅等の併設施設は除く

②舟渡・高島平（新河岸）地区の電柱（38か所）

令和7年度

蓮根地区の電柱（約40か所）

令和8年度

高島平（新河岸を除く）地区の電柱（約40か所）

(4) 看板デザイン

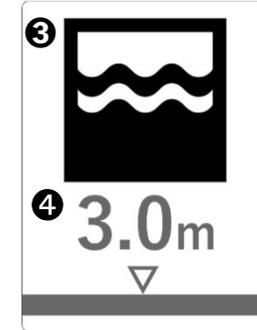
①浸水深表示板

- ・区立施設
W330mm×H500mm(アルミ複合板)
- ・電柱
W330mm×H400mm(亜鉛めっき鋼板)



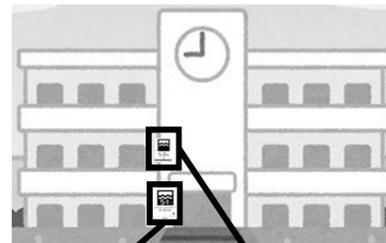
②水位線表示板

- 区立施設のみ
W300mm×H400mm(アルミ複合板)



- ①・洪水を表すピクトグラム
・設置箇所の想定浸水深
- ②設置年月（R6.10）
- ③洪水を表すピクトグラム
- ④設置箇所の想定浸水深

③設置イメージ（区立施設）



浸水深表示板

水位線表示板

④設置イメージ（電柱）

